

事業実績書

1 事業名

体験型家族旅行 Family Trip

2 実施期間

令和7年4月1日～令和8年2月19日

3 事業内容

① 事業の目的・概要

備中地域の多様な地域資源を活用した体験型家族旅行プログラムを開発・提供。単なる観光地訪問ではなく、【子どもの生きる力を育む体験】を軸とした新しい旅行スタイルを提案し、備中地域の魅力発信と関係人口の創出を目指す。

② 事業の流れ等

<実施したこと>

1) 体験プラン造成

本事業では、上記目的の実現に向け、岡山県備中地域の生産者と協働し、教育的視点を取り入れた体験プログラムの造成を行った。

また、「非認知能力育成トレーナー養成講座」および「自然体験活動指導者研修の受講」を通じて、各企画における目的設定と、その達成に向けたプログラム設計の重要性を再認識した。これを踏まえ、「挑戦する力」「たくましさ」「力を合わせる力」の3つを柱とし、導入・体験・振り返りまで一貫した構成で造成している。

その他、保護者向けの事前説明、振り返りアンケート、思い出スタンプ帳や「いいねカード」等の仕組みを導入し、体験を家庭内での継続的な学びにつなげる工夫を行っている。

[1] たまごや体験&春野菜収穫体験プラン

実施日	令和7年5月21日（水）～22日（木）
実施地域	井原市美星町（阪本鶏卵・美星コメットファーム）
参加者数	募集活動を行ったが、申し込みゼロのため中止

[2] 春野菜収穫体験プラン

内容	井原市美星町で活動する農家を訪問し、農業の大変さや楽しさ、美星町の「星空を守る活動」が野菜に与える影響などについて学んだ。参加者は実際に野菜の収穫を体験し、その収穫した野菜を使ってピザづくりにも挑戦。農家から直接話を聞き、体験し、そして食を通じて食文化への関心と感謝の気持ちを深めるとともに、地域への愛着を育む機会となった。
実施日	令和7年5月24日（土）～25日（日）
実施地域	井原市美星町（美星コメットファーム）
参加者数	4組14名（岡山県、兵庫県）
宿泊先	星空ペンションコメット・山王ちぐら・民泊ほしおと

[3] たまごや体験&春野菜収穫体験プラン

内容	<p>〈たまごや体験〉</p> <p>井原市美星町の養鶏農家を訪問し、養鶏に対するこだわりや想いについて、社長自らの言葉で語っていただくことで、学びの機会を提供した。参加者は卵選別機を使った仕事体験を行い、自ら選別した卵をパック詰めし、パックに絵付けを施してオリジナル卵パックを作成。体験を通じて、たまごの生産背景や食の大切さに対する理解を深め、地域の魅力を体感する機会となった。</p> <p>〈春野菜収穫体験〉 [2]に同じ</p>
実施日	令和7年6月7日（土）～8日（日）
実施地域	井原市美星町（阪本鶏卵・美星コメットファーム）
参加者数	3組12名（岡山県、京都府、大阪府）※内2組はインスタグラマー
宿泊先	星空ペンションコメット・民泊ほしおと

[4] お茶摘み&紅茶づくり体験

内容	<p>高梁市松原町の茶園を訪れ、耕作放棄地を再生し茶の栽培を続ける農家の想いに触れながら、お茶づくりの背景について学んだ。参加者は風が吹き抜ける高梁の盆地で育った香り高い茶葉を自ら摘み、紅茶づくりに挑戦。茶葉の香りや色の変化を楽しみながら、農家の方々と和やかに交流し、紅茶にまつわる技や話に耳を傾ける時間は、地域への愛着を育むきっかけとなった。五感を使った体験を通じて、自然や人とのつながりを感じる機会となった。</p>
実施日	令和7年7月12日（土）
実施地域	高梁市松原町（高梁紅茶）
参加者数	9組19名（岡山県、兵庫県、鳥取県、愛媛県、広島県）

[5] 夏野菜収穫体験プラン

内容	<p>井原市美星町で活動する農家を訪問し、農業の大変さや楽しさ、美星町の「星空を守る活動」が野菜に与える影響について学んだ。参加者は夏野菜の収穫を体験し、朝に収穫されたばかりの新鮮な野菜を氷水で冷やした後、自らカットして野菜スティックとして味わった。夏ならではの爽やかな味わいととも、野菜が持つ本来の甘みや香りを実感する機会となり、食のありがたさや地域の自然の豊かさを感じる時間となった。体験を通じて、農家との交流や自然とのふれあいを深め、地域への愛着を育むことができた。</p>
実施日	令和7年7月19日（土）～20日（日）
実施地域	井原市美星町（美星コメットファーム）
参加者数	2組7名（岡山県、兵庫県）
宿泊先	山王ちぐら・民泊ほしおと

[6] 夏野菜収穫体験×フォトグラファー撮影会

内容	<p>[5]の内容に加え、プロのフォトグラファーによる撮影会も実施。普段は子どもの写真を撮る側に回りがちな保護者の方々も、自然な表情で家族と一緒に写真に収まり、家族の思い出を形として残すことができた。撮影を通じて、体験の楽しさや家族の絆がより深まり、地域での時間がより記憶に残る特別なものとなった。</p> <p>もともとは SNS 発信用の素材撮影を目的にフォトグラファーを起用していたが、せっかくの機会を参加者にも還元できるよう、フォト付きプランとしてアレンジ。参加者への提供を通じて、旅行体験の満足度向上や「思い出を持ち帰れる」ことへのニーズの有無についても検証として開催した。</p>
実施日	令和7年7月24日（木）
実施地域	井原市美星町（美星コメットファーム）
参加者数	5組16名（岡山県、熊本県）

[7]しいたけハウスおしごと体験&夏満喫プラン

内容	高梁市宇治町にあるしいたけ栽培ハウスを訪問し、しいたけの収穫や選別など、しいたけハウスでのおしごとを体験。この施設では、障がいのある方々も働かれており、参加者は作業を通じて、栽培の工程だけでなく、多様な人々が関わりながら仕事に取り組む現場を実際に見ることで、理解と気づきを深める機会とする。 地元食材をふんだんに使った BBQ やサウナ体験、花火、焚き火といった「夏ならではの」のアクティビティも用意。参加者は、地域ならではの自然や食、文化に触れながら、家族や仲間との時間をゆったりと楽しむことができた。働く体験と季節の楽しさが組み合わせることで、子どもたちにとっても、心に残る濃密な体験として企画した。
実施日	令和7年8月複数日
実施地域	高梁市宇治町（社会福祉法人 P.P.P.）
参加者数	募集活動を行ったが、申し込みゼロのため中止
宿泊先	

[8]ぶどう収穫&ぶどうすくい体験

内容	井原市美星町で活動する農家のもと、「ぶどう収穫&ぶどうすくい体験」を開催予定。これまでの体験と同様に、農業の大変さや楽しさ、美星町の「星空を守る活動」が農産物に与える影響について学ぶ導入パートを設け、体験を通じて地域や自然への関心を育む構成。参加者がぶどうを収穫した後、冷やして水に浮かべたぶどうをすくって味わう“ぶどうすくい”を体験。岡山の誇るフルーツの美味しさを五感で感じながら、収穫から実食までを一連の流れとして体験することで、食への関心や地域への愛着を深める機会とする。 また、本体験は本事業において初めて、農家のみで当日の運営を担う予定。
実施日	令和7年9月13日（土）
実施地域	井原市美星町（美星コメットファーム）
参加者数	1組2名（岡山県）

[9]たまごや体験×フォトグラファー撮影会

内容	[3]で実施したたまごや体験の内容に加え、プロのフォトグラファーによる撮影会を実施。フォトグラファー撮影会に関する目的は[6]のとおり。
実施日	令和7年9月20日（土）
実施地域	井原市美星町（阪本鶏卵）
参加者数	4組9名（岡山県、兵庫県）

[10]冬野菜収穫体験プラン

内容	井原市美星町で活動する農家を訪問し、農業の魅力に触れるとともに、小さな挑戦を通じて「自分を信じる力」を育むことを目的として実施した。参加者は竹はんごう用の竹割り、野菜の収穫、収穫野菜を用いた調理体験に取り組んだ。農家から直接話を聞き、体験し、食を通じて学ぶ構成とすることで、食文化への関心や感謝の気持ちを深めるとともに、地域への愛着形成につながる機会となった。
実施日	令和7年11月29日（土）～30日（日）
実施地域	井原市美星町（美星コメットファーム）
参加者数	1組4名（愛媛県） / 1組5名（山口県） ※インフルエンザでキャンセル
宿泊先	山王ちぐら

[11]冬野菜収穫体験&美星天文台貸し切りプラン(オプションゆず収穫体験)

内容	[10]の冬野菜収穫体験に加え、美星天文台の夜間貸し切り制度を活用し、FamilyTrip専用の貸し切り観測を実施した。美星町が誇る星空をゆったりと体感できる時間を設けることで、地域の魅力を五感で感じる機会とし、地域への関心・愛着の醸成につなげた。 さらに、宿泊先「民泊ほしおと」のオーナーが育てるゆずの収穫や、収穫したゆずを用いたゆず湯・ゆずぼんずづくりを行い、地域住民との交流を通じて「人とつながる力」を育む構成とした。
実施日	令和7年12月9日(火)～10日(水)※平日開催
実施地域	井原市美星町(美星コメットファーム・美星天文台・民泊ほしおと)
参加者数	1組3名(岡山県)
宿泊先	民泊ほしおと

[12]冬野菜収穫体験プラン

内容	[10]に同じ
実施日	令和8年1月9日(金)～10日(土)※平日開催
実施地域	井原市美星町(美星コメットファーム)
参加者数	1組4名(岡山県)
宿泊先	民泊ほしおと

[13]冬野菜収穫体験(オプションゆず収穫体験)

内容	[10]に同じ
実施日	令和8年1月10日(土)～11日(日)
実施地域	井原市美星町(美星コメットファーム)
参加者数	1組3名(岡山県)
宿泊先	民泊ほしおと

[14]アグリゾート美星プレミアムツアー

内容	アグリゾート美星(美星町の地域おこし協力隊が取り組む会員制農園)と協業し、同農園の魅力を広く知ってもらうことを目的としたツアーを共同企画した。旬の野菜収穫や農業体験、料理ワークショップ、農コミュニティづくり講座、参加者同士の交流時間を組み込み、農業の楽しさや自然の中で過ごす時間の価値を体感できる構成とした。これにより、会員制農園という取り組みの特徴や雰囲気への理解促進につなげた。 ⇒本ツアー参加者のうち1組が実際に会員申込に至った。
実施日	令和8年1月31日(土)～2月1日(日)
実施地域	井原市美星町(アグリゾート美星)
参加者数	5組17名(岡山県、鳥取県、沖縄県)
宿泊先	星空ペンションコメット

[15]阪本鶏卵 工場見学

内容	阪本鶏卵本社で工場見学を開催。卵の選別や加工工程を見学するとともに、社長自らが養鶏へのこだわりや食を支える仕事の背景について説明。参加者はクイズ形式で理解を深めたり、パック詰め体験など、卵が食卓に届くまでの流れを体感した。体験を通じて、食の安全や生産背景への理解を深めるとともに、地域企業の役割や働く人への関心を高める機会となった。
実施日	令和8年2月14日(土)
実施地域	倉敷市南畝(阪本鶏卵水島本社)
参加者数	4組13名(岡山県)

2) 備中地域の認知向上の取り組み (SNS 発信)

[1] 実施実績 / Instagram

フォロワー数：約 4,200 人

- ・ 備中地域、備中地域みらいづくり支援事業に係る発信 計 22 回
- ・ 非認知能力や体験活動に係る発信 計 8 回
- ・ お客様の声などその他の発信 計 3 回



〈自社アカウントでの発信〉

本事業では、備中地域の魅力や体験プログラムの価値を広く伝えるため、SNS（主に Instagram）を活用した情報発信を行った。体験募集の告知にとどまらず、生産者の想いや体験を通じた学びの意義を発信することで、「学びを伴う旅行」という事業の特性を伝える構成とした。

その結果、体験申込みに加え、投稿をきっかけに地域の宿泊施設への直接予約や、連携農家の農産物に関する問い合わせが生じるなど、地域事業者への波及効果が確認された。今後も、体験と地域価値を一体的に伝える発信を継続し、関係人口の創出につなげていく。

〈インスタグラマーによる発信〉

令和 7 年 6 月 7 日～8 日開催の「たまごや体験&春野菜収穫体験プラン」では、岡山県内・兵庫県内で活動するインスタグラマーを招致し、体験および地域の魅力発信を行った。発信後はフォロワー数の増加が見られるなど認知拡大に一定の効果が確認された。また、別のプランでは、ストーリーズでの募集情報シェアも実施したが、申込みへの転換については今後の分析・改善課題とする。

はればばさん（岡山県 / フォロワー 5 万人）

- ・ フィード投稿（計 1 回）
- ・ 閲覧数約 56,000 万回
- ・ いいね数 232 件 / 保存数 182 件

きゃりーさん（兵庫県 / フォロワー 1.3 万人）

- ・ リール投稿（計 2 回 / FamilyTrip 単独内容 1 回、体験型旅行 3 選 1 回）
- ・ 各動画約 1 万回再生

[2] 備中地域体験マップの作成

当初は紙媒体での「備中地域体験マップ」作成を予定していたが、参加者の利便性および情報更新性を考慮し、Google マップと LINE を活用したデジタル案内を実施・継続している。これにより、体験前後の地域施設利用につながる効果が確認された。



[3] 公式 LINE の運用について

Instagram での告知に加え、FamilyTrip 公式 LINE 登録者への先行案内を実施した。あらかじめ関心を持って登録している層に対して情報を届けることで、申込みへの導線を強化している。

今後は、単なる募集案内にとどまらず、地域情報や体験後フォローなども含めた継続的な情報発信基盤としての活用を検討している。

[4] その他の取り組み

【夏休み親子バスツアーの開催（補助金対象外）】

今回の補助金対象事業とは別に、高梁市を中心としたエリアで「夏休み親子バスツアー」を開催。岡山駅発着でマイクロバスをチャーターし、吉備中央町～高梁市をめぐる行程で、乗馬体験、ジビエ料理の試食、野菜収穫体験、飯盒炊飯、星空観測、旧吹屋小学校の見学、吹屋ふるさと村の散策など、地域の自然・食・文化を親子で体感できるプログラムを実施した。

参加は 3 組 9 名と少人数であったが、参加者からは非常に高い評価を得ており、地域の多様な魅力を一度に体験できる企画として好評であった。今後は、このようなバスツアー形式での体験提供も視野に入れ、継続的な造成を検討していきたい。

③ 成果・効果

1) 実施実績

実施件数：15 件（中止 2 件）

延べ参加世帯：41 組

延べ参加人数：123 名

2) 評価指標

評価指標	評価方法	目標	実績
開催回数の達成度	計画に対する割合	12 回	15 回 (達成率 125%)
参加人数の達成度	定員に対する割合	48 組	41 組 (達成率 85%)
体験後の子どもの行動変容 (体験1ヶ月後アンケート)	行動変容を実感した保護者の割合	80%以上	100%
備中地域への愛着形成 (体験1ヶ月後アンケート)	再訪意向、口コミ発信意向	90%以上	100%
SNS フォロワー数	SNS インサイト分析	10,000 人以上	約 4,200 人 (達成率 42%)
参加者満足度 (開催直後アンケート)	参加者アンケート	90%以上	96.6%
メディア掲載数	メディア掲載実績集計	5 件以上	7 社 (達成率 140%)
体験事業者のみでの当日運営	開催結果	1 事業者以上	2 事業者

3) メディア掲載実績

日付	メディア名	詳細
2025/7/4	レディオモモ	夏休み親子バスツアー
2025/7/24	テレビせとうち	夏野菜収穫体験取材
2025/7/24	瀬戸内海放送	〃
2025/10/27	岡山エフエム放送	FamilyTrip 事業について
2025/11/7	山陽新聞	〃
2025/11/26	日本経済新聞	〃
2025/12	瀬戸内海経済レポート	FamilyTrip 事業&エリア外イベント



④ 今後の課題・展開等

《課題》

1) 集客課題

体験内容に対する満足度は高い一方、安定的な集客の確保が課題である。特に宿泊を伴うプランは参加ハードルが高く、日程設定や価格帯、情報発信手法との整合性について再検討が必要と感じている。

今後は、ターゲット層の明確化、開催時期の最適化、公式 LINE 等を活用した導線強化などにより、申込みへの転換率向上を図る。

2) 体制構築

本事業では、地域の農家・事業者と伴走しながら企画・運営を行ってきた。その結果、一部事業者については体験受入や運営の自立の実施が可能な段階に近づいている。

一方で、今後事業を拡大していくためには、長期的な伴走支援に依存する形ではなく、体験造成・運営ノウハウを体系化し、スムーズに自立運営へ移行できる仕組みづくりが必要である。今後は、企画設計のフレーム化や運営マニュアルの整理等を進め、再現性のあるモデル構築を目指す。

3) 他社との差別化

体験型旅行市場が拡大する中、「子どもの学び」という軸をより専門的に深化させることが重要である。非認知能力育成や自然体験指導の知見をさらに高め、保護者への説明や振り返り設計の高度化を図ることで、教育的価値を明確に打ち出していく。

今後は、専門性の向上とプログラム設計の精緻化を通じて、他サービスとの差別化を一層強化する。

《今後の展開》

集客課題の改善および継続的な事業運営体制の構築に向け、ホームページのリニューアルを予定している。SNS、コミュニケーションツール、ホームページそれぞれの役割を整理し、情報導線を一貫した設計へと再構築することで、離脱防止および申込みへの転換率向上を図る。

また、体験コンテンツの拡充に向けて連携先の開拓を継続し、地域事業者との協働を広げることで、備中地域への関係人口の増加およびファン獲得につなげていく。

4) 審査員意見への対応

[1]受け入れ事業者への波及効果

本事業では、体験造成を通じて受け入れ事業者との継続的な対話を重ねてきた。その結果、FamilyTrip 自体の認知度向上やファンの増加が、連携事業者の認知拡大にも波及している。SNS 発信や体験レポートを通じて事業者の取り組みや想いが広く紹介されることで、体験先への関心や問い合わせにつながる事例も見られている。

また、非認知能力育成や体験設計に関する知見を共有することで、体験プログラムの目的設定や運営方法の整理が進み、体験の質向上および体験先独自のファン獲得にも寄与している。さらに、事業者の「こんなことをやってみたい」という声を起点に、新たな企画を共に形にしてきた。具体的には、以下の企画が事業者発案をもとに実現している。

- ・ゆず収穫体験（民泊ほしおと）
- ・アグリゾート美星プレミアムツアー（アグリゾート美星）
- ・たまごや工場見学（阪本鶏卵）

これらは、単なる受け入れに留まらず、事業者が主体的に関わる形での企画展開へと発展している事例である。

【体験先事業者より】

「竹はんごうやスモア、野菜乗せピザなどの体験アイデアを共有してもらい、自主開催イベントにも応用することができました。自分たちの企画に活かされています。」

「僕たちも知らない地元の歴史やいいところを参加者に伝えてくださり、勉強になりました。また、子どもにしかない特長や非認知能力についても学ばせていただきました。」

「旅行業など専門的な知識やルールを学ばせていただいたことや、協業した企画から会員を獲得できたことは素晴らしい成果でした。」

「本企画を通じて、通常とは異なる層に情報を届けられたことや、自社の魅力をより深く伝えられたことが、共同で企画に取り組む中で最も満足している点です。」

[2]教育的機能の明確化

本事業では、非認知能力育成を軸とした目的設定を明確にし、体験プログラムを設計している。非認知能力育成や自然体験活動に関する体系的な学びと実践を重ねることで、その知見を各企画に反映させ、体験の質向上を図ってきた。

具体的には、導入—体験—振り返りの流れを構造化し、体験前に保護者へ学びの意図を共有する時間を設けるとともに、体験後には振り返りを促す設計としている。また、各企画において育成を目指す力を整理し、目的に沿った活動内容となるよう設計している。

企画段階では「プログラム開発シート」を活用し、目的・育成目標・体験内容・振り返り方法を事前に整理することで、教育的機能を意識した一貫性のある造成を行っている。

[3]参加者ゼロ企画の分析と改善策

〈集客出来ず中止となった体験〉

- ・ [1] たまごや体験&春野菜収穫体験プラン
- ・ [7] しいたけハウスおしごと体験&夏満喫プラン

一部企画で参加者が集まらなかった要因として、子育て世帯にとって参加調整が難しい平日開催であったことに加え、募集開始の時期や企画内容の訴求方法に改善の余地があると整理した。

これを踏まえ、体験募集の早期化により家庭内での予定調整期間を十分に確保するとともに、平日開催の場合には「少人数制」「じっくり体験できる」といった平日ならではの価値を明確に打ち出した企画設計を行う。

〈中間報告後の実施状況〉

中間報告後、下記プランにおいて平日開催を実施した。いずれも未就学児を伴う、休暇がシフト制の家庭の参加があり、満足度も高かったことから、一定の需要が確認できた。

- ・ [11] 冬野菜収穫体験&美星天文台貸し切りプラン（オプションゆず収穫体験）
- ・ [12] 冬野菜収穫体験プラン

あわせて、ホームページのリニューアルおよびLINE活用による導線設計の見直しを進め、申込みへの転換率向上を図る。

[4] 地域全体への波及と民間発信力の活用

本事業では、体験の造成と情報発信を一体的に進めることで、地域全体への広がりを大切にした取り組みを行っている。SNSやデジタルマップなどを活用し、体験を起点としながら、周辺施設や地域資源の魅力もあわせて紹介することで、地域での滞在価値を高めていくことを目指している。

また、連携事業者と協働しながら企画を造成することで、単なる受け入れにとどまらない協業のかたちを築いている。こうした取り組みを通じて、体験をきっかけとした関係が生まれ、再訪や継続的なつながりへと発展していく仕組みづくりを進めている。

民間企業としての発信力を活かしながら、体験の魅力と地域の価値を重ねて伝えることで、備中地域への関係人口の創出に貢献している。

⑤ 県民局との連携による効果

県民局事業として実施することで、地域振興を目的とした取り組みであることが明確になり、事業の信頼性向上につながった。また、助成金の活用により、参加者の安全確保に必要な物資の整備や、広報活動の強化を図ることができ、事業の質の向上につながった。

さらに、県民局との情報共有や報告の機会を通じて、事業の成果や課題を客観的に整理する視点が得られた。教育的機能や地域波及効果を意識した振り返りを行うことで、事業の方向性を再確認し、今後の改善につなげることができた。

《総括》

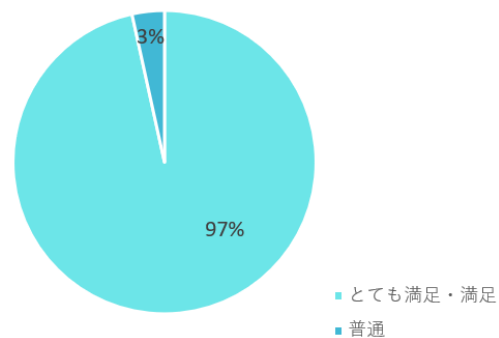
本事業を通じて、教育的視点を取り入れた体験造成モデルの構築が進み、地域事業者との協業による自立的展開の芽も生まれた。参加者満足度やメディア露出など一定の成果が確認される一方、集客面での課題も明らかとなった。これらの成果と課題を踏まえ、持続可能なモデル構築に向けて改善を継続していく。

4 参考事項・資料

《アンケート結果》

■体験の満足度を教えてください

とても満足・満足 96.6%
普通 3.4%



【いただいたご意見】

(保護者)

- 紅茶づくりはもちろん、参加されていた方とのいろんなお話も、とても楽しかったです。家で持ち帰った茶葉で紅茶が作れたのも、すごく良かったです。
- 茶摘みから始まり、茶葉の完成、試飲までとにかく楽しかったです。お茶の味もまた格別にも感じました。皆さんのおもてなしもあたたかく、参加者の皆さんもフレンドリーで最高の1日になりました。ちょこっと距離はありましたが参加させて頂いてよかったです。ありがとうございました。
- お茶摘みと和紅茶が作れるなんて魅力的だなーと思い参加しました！お茶の葉を収穫するのもプチプチ獲れて無心になりました。和紅茶作りもの凄く手間が掛かると言うことも分かり、体験後の冷たい紅茶が凄く美味しかったです！藤田さんのお茶畑が出来るまでのお話聞けて良かった。この金額で良いのかなと言う内容でとても満足しています！また次回もあれば参加したいと考えてます！！
- 生産者さんの苦勞の背景や思いが間近で感じられる貴重な体験でした。参加出来て本当に良かったです。
- 初めての体験でおもしろかった
暑くなかったのもよかった”
- なかなか普段では体験できない経験をさせていただき、子どもはもちろん大人もとても楽しめました。お茶作りはとても大変なのだと思ってもって体験したことで、お茶や紅茶への感謝が増えました！！
- 予約から当日まで、かもんさんがとても優しく対応してくださり、ありがたかったです。質問に丁寧に答えてくださったり、近くのおすすめスポットを教えてくださいたりして、安心して参加することができました。雨でも楽しめるように準備してくださっていて、雨でもとても楽しく過ごすことができました。子どもが「自分でやりたい！」という気持ちをもつことができ、自分もゆったりとした気持ちで見守ることができたのがとても良かったです。（家ではそんな余裕がないので）採れた野菜のピザ、地元の食材が美味しすぎました。コメントさんも親切で、お料理も美味しく、とても素敵なペンションでした。体験と宿泊のセットで、2日間も自然の中で貴重な時間を過ごさせていただき、本当にありがとうございました。
- 子育て中のお母さんならではの配慮がとても素晴らしく、どのファミリーにも楽しんでもらいたい前向きな気持ちが伝わってきてよかったです。
私は任せておけば、ととても楽しかったです（笑）なので、準備や段取りを考えなくてすんだぶん、こどもと思いっきり遊べました。やはり、自然のなかでの発見や体験はこどもの目の輝きが違いました。そして野菜が美味しいすぎて、いいもの、本物はこどもも大人も心から満足できます。とてもいいツアーでした
- 体験もお宿も関わってくださった方がとても、温かく迎えてくださり、こどもたちも安心していろいろな体験に挑戦するこ

とが出来ました。ありがとうございました。

● 雨天で少し残念でしたが、色々とお楽しみできるように準備していただき感謝しかありません。

宿も体験も、すごく贅沢な時間でした。

本当にありがとうございました。”

● 家族だけでは、休日は観光や、買い物、遊園地や公園など、いつも似たような動きしかできないですが、このような一連のパッケージとして、家族みんなで体験や、楽しんで学ぶことのできるプランを用意して頂けて、とても有難かったです。またぜひ参加させていただきたいです。”

● 子ども大人も充実した時間を過ごせました。

● 普段なかなか行かない美星町に行って野菜収穫できて楽しかったです。

● とても親切な対応をして頂き楽しく体験をすることが出来ました！

● 今回もたくさんの経験ができました。

子どもが食に興味を持ち、食材に感謝しながら食べてくれるようになるといいな、と思い参加しましたが、予想以上に周りの人たちみんなに岡山の卵を勧め、あっという間になくなってしまいました。

また、親子での自然な写真を撮っていただけ宝物がまた1つ増えたような気持ちです。

ありがとうございました！”

● 鶏さんが産んだたまごを取るところから、それを調理していただくところまで幅広い体験が出来て勉強になりました。お友達がたくさん来て、たまごや体験以外にも虫取り大会で盛り上がったのもいい思い出です。カメラマンさん同行で子どもの自然な表情を残せたのもよかったです！（お米を羽釜で炊いて蓋を開けた瞬間の表情最高でした）

● 体験記に記載して送りました

● 実際に働いている現場に行き働いている方の声が聞けるのは貴重でした。

● この度は参加させていただき、ありがとうございました！なかなか見ることがない工場内を見学させていただき、自分たちの食卓に並ぶまでにたくさんの方の手が加えられ、食べることができているのだと、改めてありがたいなと思いました。

社長の想いなども聞くことができ、お仕事（卵）への想いや向き合う姿勢なども大変刺激を受けました。

● かなり貴重な経験が出来ました！

● 内容盛りだくさんで楽しく勉強にもなりました。途中眠くなりましたが、夜の飲み時間も楽しかったです。お世話いただきありがとうございました。

● 運営の方々、企画立案実施お疲れさまでした。家族で参加しましたが、子どもたちと一緒に農業を通じた体験ができ楽しかったです。子どもにもゆとりがあるスケジュールでありがたかったです。美星町でのアグリゾート応援しています。

● 普通の旅行ではない他の方との交流がとても楽しかったです。農業の自然栽培についても自分と近い考え方を近くに感じられてよかったです。

● いろいろな方と接する機会があって世界が広がりました。安心安全な野菜を食べたい

● その土地でできたものを食べられること、その地域の方々とお話しできたことがすごくいい経験でした！

（子ども）

● お茶畑までの車内では遠いし旅行みたいだねー！と話していました。

お茶どのくらいとれた？「みてみてこんなにとれたー！」と 自ら色んな所へ移動して摘んで楽しんでいました！

初めて飲む紅茶も美味しいとおかわりして満足していました。

● 紅茶を作るにもあんなに沢山の工程や時間がかかっていることなど知りませんでした！貴重な体験ができ、紅茶作りをお家でもしたいと思いました！

● またやりたいです

● 虫がいっぱいて楽しかった！紅茶もおいしかった！

● ピザを作ったのが楽しくて、ピザとマッシュマロが美味しかった。（次女）

野菜の収穫の仕方が分かって、楽しかった。（長女）

● お野菜ピザがすごく美味しかったまだまだ食べたかった玉ねぎの根っこや、カブの葉っぱがあんなに美味しいの知らなかった。カタツムリやカエルにあえて嬉しかった

● 楽しかったー！また行きたい！

● 宿の人たちがいい人だった。広くていっぱいゴロゴロできた！

● すごく楽しかったです。特ににんじんの収穫をしたことがなかったので、楽しかったです。形が、足があったりしっぽがあったり、いろんなかたちの人参があったのがおもしろかったです。

● にんじんを引っこ抜くときに、思ったより大変だったけど、楽しかった。

● 野菜スティック美味しかった。オクラ初めて食べて美味しかった。

● またぶどう取りに行きたい！

● 持って帰った卵の中に双子の卵があったよ。初めて見たからもったいないと思ったけど、食べないほうがもっとニワトリさんが悲しむかと思って双子の卵かけご飯にして食べたよ。

あんなに美味しい卵食べたことがなかったから、もっともっと買って帰れば良かったー。

卵だけ買いに行きたいけど、お母さんが遠いからまたファミリートリップに参加した時行こうね、と話していたからまた行きます！

● たまごの殻の色が茶色の鶏が産んだら茶色で白い鶏が産んだら白というのが知れてよかったです。友達がたくさん来て、一緒に協力してご飯を作ったり、虫取りをしたのが楽しかったです。

● わたしは、やさいをしゅうかくするのが、とてもひさしぶりだったので、じょうずにできるか心配だったけど、じょうずにしゅうかくできたので、とてもうれしかったです(joy)

昼食は、どれもおいしかったけど、一番おいしかったのはおみそしるでした。やさいがたくさん入っていて、たくさん食べました。お米を入れるのを、初めてだったので、しんけんにしんちょうにやりました。

いろんなけいけんができて、よかったです。

● 工場の機械の値段が一億円もかかる事に驚いた。子どもより。

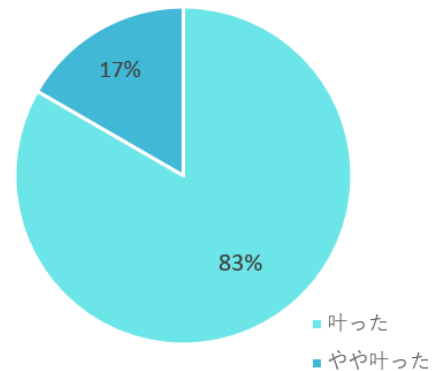
● 楽しかった！卵おいしかった。帰ったら、卵焼き作りたい。

■今回の体験にどのようなことを期待して参加されましたか？

また、期待していたことは叶いましたか？

叶った 83%

やや叶った 17%



【期待していたこと】

- 初めての体験や人との出会い
- お茶に興味があったから。自分で作れる事。
- 子供に色々な人達と関わってもらいたいなー自分で出来たら楽しいなーという経験をしてもらいたかった
- させてもらえること全てに期待してました！
- 子どもに日本伝統に触れさせること
- 子どもがお茶ができる過程を知ることができる。
- 収穫した野菜を使って、ピザを作るというのにすごく魅力を感じました。子どもが体験すること、採れたて野菜のピザが食べれることをすごく楽しみにしていました。
- 空気のキレイなところで自然に存分に触れながら家族との思い出体験を大切にしたい
- こどもたちに初めての場所で、その土地の人とふれあったり、新しい環境に触れることで、世界にはもっともっと楽しい場所があって、温かな人がたくさんいるよってことを伝えたかった。
- 収穫体験とピザ作りを楽しんでもらいたい。
- 野菜がどのように育ち、収穫されているのかを目で見て、体験して、自然の力や大切さを感じてほしいと思い参加しました。
- 野菜の収穫体験をさせたかった。普段食べている野菜がどのようになっているか、また季節の野菜についてや作り手の思いなどを知る機会を作りたかった。
- いろいろな野菜を収穫したり、食べたりして、自然の中で子供に楽しんでもらう
- この時期ならではの体験。
食べ物を食べるだけでなく、収穫するという体験。
- 食に興味を持ってほしい。自分たちの写真を撮ってほしい。
- 体験型のイベントが好きなのでいろんな事を体験してほしい。
一人っ子なのでお友達と遊ぶ機会を増やしたい。
- 農業に触れさせる。スーパー以外の野菜をみる
- スーパーに並ぶ前にいろいろな人のおかげで買う事ができていることを知ってもらいたい。そして、自然や人、物を大切に思ってもらいたい。
- 普段見学する機会がない、工場の見学をすることで、子どもたちの興味関心の幅を広げたかった。
- 長男が卵が好きで工場を見せてあげたかった

【叶った・やや叶った理由】

- 体験はもちろん満足度 100%…その上、いろんなお話もできたから。
- (紅茶づくり) 自宅でもちゃんと完成しました！嬉しかったです。
- 全てが初体験な事だったから
- 子どもは満足していた
- 虫への興味の方が大きかったようだが、紅茶づくりも楽しんでもらえたため。

● 雨で収穫体験はできないかなと思っていましたが、雨でも体験できるように、細かいところにまで気を配って、いろいろと準備してくださっていたことに感謝です。

● 雨でどうなるかと思ったけれど、賀門さんがインスタでもラインでも当日も雨ならではの楽しみ方を考えてくれとても前向きだったところが特によかったです

● すごい雨の中の体験でしたが、予定どおり春野菜収穫を体験させてくださり、所々のお声がけやお心遣いがとても温かく、大変ではありましたが、ありがたいなと感じることが出来ました。

● 雨天で少し残念でした。

● とても楽しんで収穫し、採れたての野菜を切って、パリパリその場で頂いてとても楽しんでいたことと、その後野菜をたくさん食べるようになったから。

● 上の子供が体調がいまいちだった。しかし下の子は思う通りの体験ができた。

● 楽しんでいた。

● ぶどうの収穫

● 卵料理が以前よりも好きになっている。写真が素敵だった。

● たまごや体験以外にご飯を炊いたり調理をしたり、想像以上にいろんな経験が出来ました。

お友達と遊んだのが楽しくて、今でもよく話をしています。

● 子どもが卵を何度も眺めています。

● 子どもたちがとっても集中して、興味深く観察していたから

● 普段見れない所を見られた